

## 学校給食への異物混入について

6月10日、海老名市立杉久保小学校の給食で提供された「むぎごはん」に異物が混入した。器に盛りつけられた「むぎごはん」を児童が食べようとした際、金属片があることに気付いた。食べる前に発見したため、現時点では健康被害の報告はない。

なお、同様に「むぎごはん」を供給した他の5小学校について、確認をおこなったが報告はなかった。

### 1 発生日時

6月10日（月）12時40分ごろ

### 2 発生場所

海老名市立杉久保小学校（海老名市杉久保北4-4-1）

校長 山川 勇 児童数 595人

### 3 事故の内容・経過など

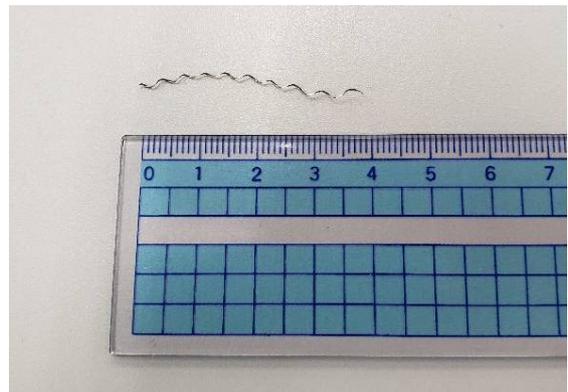
同校6年生（児童数105人）の女子児童が、器に盛られた「むぎごはん」を食べようとした時に、金属片のようなものを発見した。

### 4 異物の概要

金属片と思われる銀色の破片  
（長さ約4cm、太さ1mm未満）

### 5 当日の献立

むぎごはん、マーボー豆腐、  
きゃべつコーンソテー、カシューナッツ、  
牛乳



▲金属片と思われる銀色の破片

### 6 原因および対応

原因は、納入業者を含め現在調査中。

◎この件に関するお問い合わせ

海老名市教育部就学支援課 電話046・235・4921